

本書は製品とともに大切に保管してください

NEC Express5800/InternetStreamingServer / Express5800/50 シリーズ

## **N8006-05 ビデオキャプチャボード / N8006-06 エンコードツールキット ユーザーズガイド（取扱説明書）**

### まえがき

このたびは、本ビデオキャプチャボードをお買い上げいただきまことにありがとうございます。本書は、N8006-05 キャプチャボード、N8006-06 エンコードツールキット（以下「本装置」と呼びます）を正しく、安全に設置・使用するための手引きです。本装置を取り扱う前に必ずお読みください。

また、本装置を使用する上でわからないこと、不具合が起きたときにもぜひご利用ください。本書は、必要な時に直ぐに参照できるように必ずお手元に保管してください。

本装置を取り付ける基本処理装置本体（以下「基本装置」と呼びます）の取り扱いについての説明は、基本装置に添付のユーザーズガイドを参照してください。

また、本装置を取り扱う前に「安全上のご注意」、「使用上のご注意」を必ずお読みください。

## 商標について

Microsoft とそのロゴおよび、Windows、MS、MS-DOS は  
米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。  
RealProducer は、RealNetworks, Inc.の商標です。  
NTCS は、National Television System Committee の略称です。

## ご注意

- ( 1 ) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- ( 2 ) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- ( 3 ) NEC の許可なく複製・改変などを行うことはできません。
- ( 4 ) 本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
- ( 5 ) 運用した結果の影響については、( 4 ) 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。



このユーザーズガイドは、必要とときすぐに参照できるよう、お手元に置いておくようにしてください。  
「安全上のご注意」および「使用上のご注意」を必ずお読みください。

## 安全上のご注意 ~必ずお読みください~

本装置を安全に正しくご使用になるために必要な情報が記載されています。

### 安全にかかわる表示について

本装置を安全にお使いいただくために、このユーザーズガイドの指示に従って操作してください。このユーザーズガイドには本装置のどこが危険か、指示を守らないとどのような危険に遭うか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明されています。ユーザーズガイドでは、危険の程度を表す言葉として、「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味を持つものとして定義されています。









指示を守らないと、人が死亡する、または重傷を負うおそれがあることを示します。



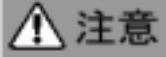


指示を守らないと、火傷やけがなどを負うおそれや物的損害を負うおそれがあることを示します。

危険に対する注意・表示は次の3種類の記号を使って表しています。それぞれの記号は次のような意味を持つものとして定義されています。




	注意の喚起	この記号は指示を守らないと、危険が発生するおそれがあることを表します。記号の中の絵表示は危険の内容を図案化したものです。	(例)  (感電注意)
	行為の禁止	この記号は行為の禁止を表します。記号の中や近くの絵表示は、してはならない行為の内容を図案化したものです。	(例)  (接触禁止)
	行為の強制	この記号は行為の強制を表します。記号の中の絵表示は、しなければならない行為の内容を図案化したものです。危険を避けるためにはこの行為が必要です。	(例)  (プラグを抜け)

(ユーザーズガイドでの表示例)



注意を促す記号	危険に対する注意の内容	危険の程度を表す用語
 	指定以外のコンセントに差し込まない。 電源は指定された電圧、電源の壁付きコンセントをお使いください。指定以外の電源を使うと火災や漏電の原因となります。	

# 本書、および警告ラベルで使用する記号とその内容



## 注意の喚起

	感電のおそれがあることを示します。		発煙または発火のおそれがあることを示します。
	特定しない一般的な注意・警告を示します。		

## 行為の禁止

	特定しない一般的な禁止を示します。		本装置を分解・修理・改造しないでください。感電や火災のおそれがあります。
---	-------------------	--	--------------------------------------

## 行為の強制

	本装置の電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電のおそれがあります。		特定しない一般的な使用者の行為を指定します。説明に従った操作をしてください。
---	--	--	--

# 安全上のご注意

本装置を安全にお使いいただくために、ここで説明する注意事項をよく読んでご理解し、安全にご活用ください。記号の説明については巻頭の『安全にかかわる表示について』の説明を参照してください。



## 人命に関わる業務や高度な信頼性を必要とする業務には使用しない

本装置は、医療機器・原子力設備や機器、航空宇宙機器・輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みやこれらの機器の制御などを目的とした使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用した結果、人身事故、財産損害などが生じても当社はいかなる責任も負いかねます。



## 分解・修理・改造はしない

本書に記載されている場合を除き、絶対に分解したり、修理・改造を行ったりしないでください。本装置が正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の危険があります。



## ぬれた手で電源プラグを持たない

本装置の取り付け・取り外しの場合は、ぬれた手で基本装置の電源プラグの抜き差しをしないでください。感電するおそれがあります。



## 無理な取り付け・取り外しをしない

ラックマウントモデルの基本装置への取り付け取り外しは、基本装置が不安定な状態で無理に行わないでください。基本装置が落下し、怪我をするおそれがあります。

なお、取り付け・取り外しは保守サービス会社へ依頼することもできます。

## 注意



### 基本装置のユーザーズガイドをよく読んで作業を行う

基本装置への取り付け / 取り外しの際は、基本装置のユーザーズガイドをよく読んで作業を行ってください。



### 海外で使用しない

本装置は、日本国内専用の装置です。海外では使用できません。この装置を海外で使用すると火災や感電の原因となります。



### 指定する機器以外に接続しない

NECが指定する機器以外には接続しないでください。指定以外の機器や規格以外のインタフェースを持つ機器は取り付けることができて、本装置および接続した機器が正常に動作しないばかりか、故障するおそれがあります。



### 基本装置の電源コードを抜かず、本装置およびケーブルの取り付け・取り外しをしない

本装置およびケーブルの取り付け・取り外しを行う前に基本装置の電源スイッチをOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。電源スイッチをOFFにしても、電源プラグを差し込んだままの場合、電気が基本装置内部に流れています。このまま基本装置内部の部品に触れると感電するおそれがあります。



### ケーブルを不適切に使用しない

- ・ 規格外のケーブルは使用しない
- ・ 汚れたまま、および破損したケーブルは使用しない
- ・ ケーブルを折り曲げたり、中途半端な接続のまま使用しない
- ・ ケーブルを持って引き抜かない
- ・ ケーブルに機械的なストレスや熱を加えない

上記の注意を無視して使用すると、ショート・故障・感電・火災の原因となります。

## 設置後および運用中の注意事項

### 警告



#### 煙や異臭、異音がしたり、破損したりしたまま使わない

万一、破損したり、煙、異臭、異音などが生じたりした場合は、直ちに基本装置の電源スイッチを OFF にして電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となります。



#### 雷がなったら触らない

雷が発生しそうなときは、基本装置の電源プラグをコンセントから抜いてください。また電源プラグを抜く前に、雷が鳴り出したら、ケーブル類も含めて装置には触れないでください。火災や感電の原因となります。

### 注意



#### 近くで携帯電話やPHS、ポケットベルを使わない

本装置のそばでは携帯電話やPHS、ポケットベルの電源を OFF にしておいてください。電波による誤動作の原因となります。



# ご使用上のご注意 ～装置を正しく動作させるために～

本装置を使用するときに注意していただきたいことを次に示します。これらの注意を無視して本装置を使用した場合、資産（データやその他の装置）が破壊されるおそれがありますので、必ずお守り下さい。

本装置は、Express5800/InternetStreamingServerおよびExpress5800/50シリーズに映像をキャプチャ取り込みするための専用ビデオキャプチャボードです。他の目的では使用しないでください。

本装置は大変デリケートな電子装置です。本装置を取り扱う前に、基本装置の金属フレーム部分などに触れて身体の静電気を逃してください。本装置の取り扱いには端の部分を持ち、表面の部品やコネクタと接続する部分には触れないようにしてください。また、本装置を落としたり、ぶついたりしないでください。

本装置を基本装置に実装した場合、必ずネジなどでしっかりと固定してください。

## 電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

## 保証について

本装置には「保証書」が添付されています。「保証書」は販売店で所定事項を記入しお渡ししますので、記載内容をご確認の上、大切に保管してください。保証期間中に故障した場合には、「保証書」の記載内容に基づき無償修理致します。保証後の修理については、ご購入された販売店もしくはご契約されているNEC保守サービス会社にご相談ください。

## 製品寿命について

本装置の製品寿命は3年です。

また、補修用部品の保有期間は製造打ち切り後5年となっています。

## 梱包箱の中身について

梱包箱の中には本装置以外に付属品が入っています。添付の構成品表を参照し、全ての付属品が揃っていることを確認してください。万一、足りないものや損傷しているものがあった場合には、本装置をご購入された販売店にご連絡下さい。

## 第三者への譲渡について

本装置を第三者に譲渡（または売却）する時には、必ず本書を含む全ての添付品をあわせて譲渡（または売却）してください。

ソフトウェアに関しては、譲渡した側はいつかの複製物を所有しないこと。また、インストールした装置から削除した後、譲渡すること。

## 輸送について

本装置を輸送する際は、「第2章 セットアップ」の項を参考に基本装置から本装置を取り出し、本装置をすべての添付品を購入時の梱包箱へ入れてください。

## データの保管について

オペレータの操作ミス、衝撃や温度変化等による装置の故障によってデータが失われる可能性があります。万が一に備えて、ハードディスクに保存されている大切なデータは、定期的にバックアップを行ってください。

## 廃棄について

本装置の廃棄の際には、各自治体の廃棄ルールに従って分別廃棄してください。詳しくは、各自治体にお問い合わせください。

## 本書について

本書は、Windows 2000などのオペレーティングシステムやキーボード、マウスといった一般的な入出力装置などの基本的な取り扱いについて十分な知識を持ったユーザを対象として記載されています。

## 著作権に対するご注意

- ・お客様が複製元のCD-ROMやDVD-ROMなどの音楽コンテンツやビデオコンテンツの複製や改変を行う場合、複製元の媒体等について、著作権を保有していなかったり、著作権者から複製や改変の許諾を得ていない場合、利用許諾条件または著作権法に違反する場合があります
- ・複製の際は、複製元の媒体の利用許諾条件・複製等に関する注意事項に従って下さい
- ・お客様が録音・録画したものは、個人として楽しむなどのほかには、著作権法上、著作権者に無断で使用することはできません。

# 目次

⚠ 安全上のご注意 ~必ずお読みください~ .....	III
安全にかかわる表示について .....	III
安全上のご注意 .....	V
ご使用上のご注意 ~装置を正しく動作させるために~ .....	VIII
保証について .....	VIII
製品寿命について .....	VIII
梱装箱の中身について .....	VIII
第三者への譲渡について .....	VIII
輸送について .....	IX
データの保管について .....	IX
廃棄について .....	IX
本書について .....	IX
<b>第1章．概要</b> .....	<b>1</b>
1 - 1．特徴.....	1
1 - 2．各部の名称と機能.....	1
<b>第2章．セットアップ</b> .....	<b>2</b>
2 - 1．取り付け・取り外し方法.....	2
2 - 2．ディップスイッチ設定の確認.....	2
2 - 3．デバイスドライバのインストール方法.....	3
2 - 4．デバイスドライバのアップグレード方法.....	6
2 - 5．入力切替ツール.....	10
<b>第3章．REALPRODUCER について</b> .....	<b>11</b>
3 - 1．REALPRODUCER PLUS8.5 において本キャプチャボードを使用する際の選択方法.....	11
<b>第4章．エンコードツールソフトウェアのインストール (N8006-06 のみ)</b> .....	<b>11</b>
<b>付録A．仕様一覧</b> .....	<b>12</b>
<b>付録B．コネクタ端子仕様</b> .....	<b>13</b>

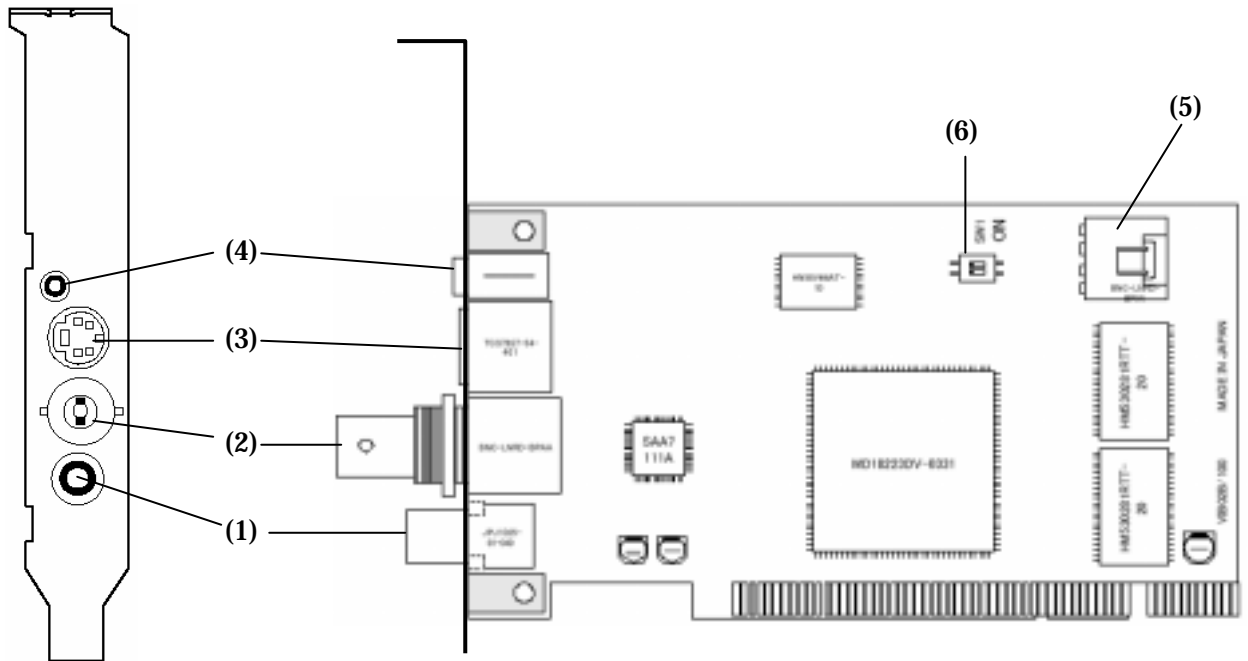
# 第1章．概要

本装置を初めてお使いになる場合は、この章からお読みください。  
ここでは、本装置の特徴ならびに各部の名称と機能について説明します。

## 1 - 1 . 特徴

本装置は、NECのExpress5800/InternetStreamingServer および Express5800/50 シリーズ専用のNTSC準拠アナログ映像信号をデジタル変換して取り込むPCIバス拡張ボードです。  
本ボードのご使用に際しては、本マニュアルを充分にお読みください。

## 1 - 2 . 各部の名称と機能



### (1) : コンポジット入力端子 (CN2)

コンポジット型映像入力端子。ソース機器のビデオ出力端子と接続。(CN1, 3と排他制御)

### (2) : BNC入力端子 (CN3)

BNC型映像入力端子。ソース機器のBNC出力端子と接続。(CN1, 2と排他制御)

### (3) : S-Video入力端子 (CN1)

S-Video型映像入力端子。ソース機器のS-Video出力端子と接続。  
(CN2, 3と排他制御)

### (4) : Audio LINE-in入力端子 (CN4)

ミニジャック型音声LINE-in入力端子。ソース機器のLINE-out端子と接続。

### (5) : Audio LINE-in出力端子 (CN5)

4ピンコネクタ型音声LINE-in信号出力端子。CN4から入力された音声信号をそのまま出力します。使用しません。

### (6) : ディップスイッチ (SW1)

設定スイッチ。2枚実装する際には設定が必要です。  
詳細は第2章．にてご確認ください。

## 第2章．セットアップ

ここでは、本装置を基本装置に取り付け・取り外しする場合や、ドライバインストール方法などについて説明します。

### 2 - 1．取り付け・取り外し方法

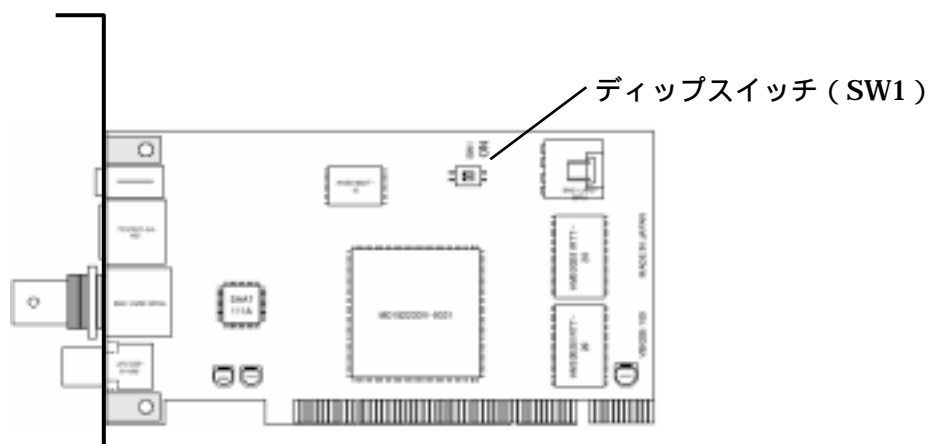
本装置を基本装置に取り付け・取り外しする場合には、必ず基本装置のユーザーズガイドをお読みください。

### 2 - 2．ディップスイッチ設定の確認

本装置は、出荷時にディップスイッチが固定で設定されています。

N8006-05 キャプチャボード、N8006-06 エンコードツール付属キャプチャボードを1枚だけ実装する場合は、「1枚目」のスイッチ設定に、2枚実装する場合は1枚目、2枚目をそれぞれのスイッチ設定にしてください。万一、設定が誤っていたり変更したりすると正常に動作しませんので、ご注意ください。




以下に正しい設定を説明します。



スイッチ番号	1枚目	2枚目
1	ON	OFF
2	ON	ON
スイッチ設定図	<p>ON</p> <p>SW 1</p>	<p>SW 1</p>

## 2 - 3 . デバイスドライバのインストール方法

ここでは、デバイスドライバのインストール手順について説明します。  
手順に従って実施してください。

 <b>注意</b>	
 	<p><b>基本装置の電源コードを抜かずに、本装置およびケーブルの取り付け・取り外しをしない</b></p> <p>本装置およびケーブルの取り付け・取り外しを行う前に基本装置の電源スイッチを OFF にして、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。電源スイッチを OFF にしても、電源プラグを差し込んだままの場合、電気が基本装置内部に流れています。このまま基本装置内部の部品に触れると感電するおそれがあります。</p>

- ( 1 ) 基本装置の電源を遮断し、本装置を基本装置の PCI 拡張スロットに実装してください。実装方法詳細は、基本装置のユーザズガイドを参照してください。
- ( 2 ) 基本装置の電源を投入すると、Microsoft Windows2000 PCI プラグ & プレイによりドライバのインストールウィザードが自動的に起動されます。N8006-05 および N8006-06 ボードを 2 枚実装する場合は、それぞれのボードに対してインストールウィザードが起動されます。  
「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されましたら、[次へ(N)>] ボタンをクリックします。

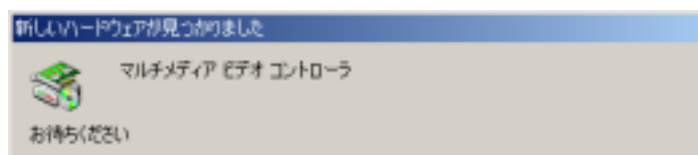


図 2-1. プラグ & プレイ検出



図 2-2. 新しいハードウェアの検出ウィザード

- (3) 「ハードウェア デバイスドライバのインストール」ウィンドウで、  
 “デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)”を選択し、[次へ(N)>]ボタンをクリックします。



図 2-3.ハードウェアデバイスドライバのインストール

- (4) 「ドライバファイルの設定」で、“CD-ROM” “場所を指定”を選択し、  
 製品添付の「N8006-05/06 キャプチャボード ドライバ」CD-ROMを挿入し、  
 [次へ(N)>]ボタンをクリックします。



図 2-4. ドライバファイルの特定

- (5) “製造元のファイルのコピー元”で、参照ボタンをクリックし、CD-ROM ディスク  
 中のファイル(1枚目は“DVIC1N.INF”、2枚目は“DVIC2N.INF”)を指定し、  
 [開く(Q)]ボタンをクリックします。すると本装置に合った INF ファイルが自動的に  
 検索され、インストールされます。

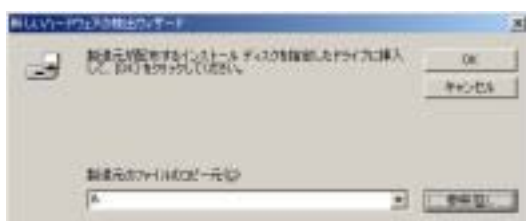


図 2-5. ファイルのコピー元



図 2-6. ファイルの選択

( 6 ) ドライバファイルの検索が終了しますので、 [次へ(N)>] ボタンをクリックします。



図 2-7. ドライバファイルの検索終了

( 7 ) Microsoft デジタル署名の確認ウィンドウが表示されますが、そのまま [はい(Y)] をクリックします。



図 2-8. デジタル署名確認

( 8 ) すべてのインストールが正常に終了しますと、インストール完了ウィンドウが表示されますので、 [完了] ボタンをクリックします。



図 2-9. インストール終了



## 2 - 4 . デバイスドライバのアップグレード方法

ここでは、すでにインストールされているドライバソフトをアップグレードする手順について説明します。

- ( 1 ) デバイスマネージャを起動し、“サウンド、ビデオおよびゲームコントローラ”中の“DVIC WDM Video Capture”を選択しダブルクリックしてプロパティを開きます。

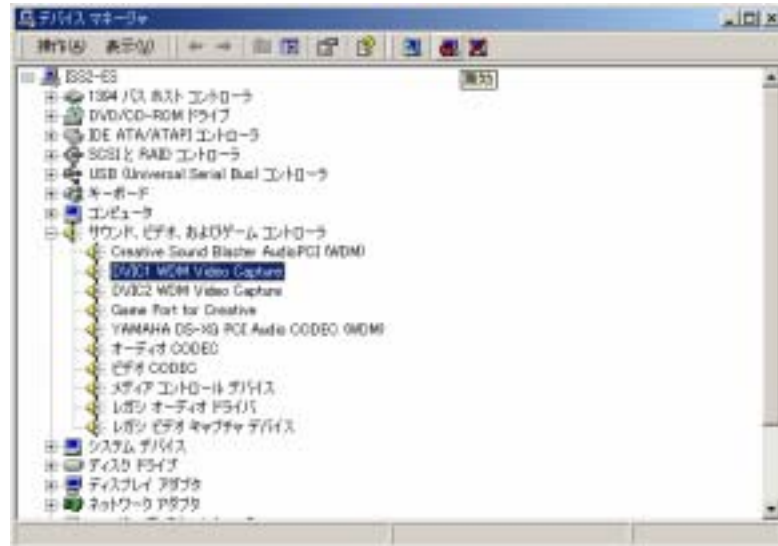


図 2-10. デバイスマネージャ

- ( 2 ) "DVIC WDM Video Capture"のプロパティの“ドライバ”タブを選択します。

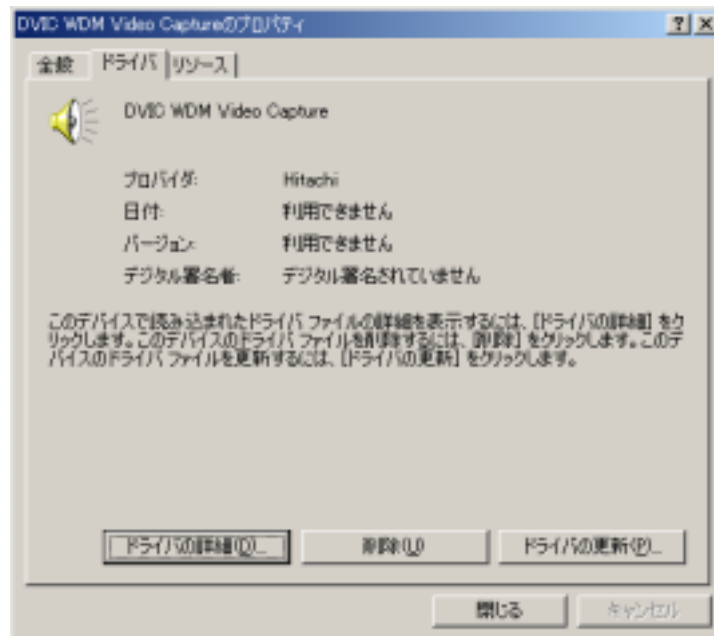


図 2-11. DVIC WDM Capture のプロパティ

- ( 3 ) [ドライバの更新(P)]ボタンを押し、“デバイスドライバのアップグレードウィザード”を起動します。

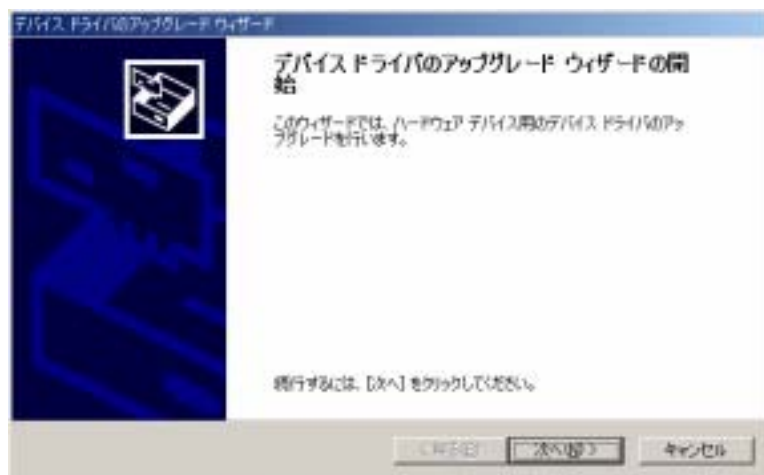


図 2-12. デバイスドライバのアップグレードウィザード

- ( 4 ) [次へ(N)>]ボタンを押し次へ進み、検索方法の選択で“このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択する(D)”をチェックし、[次へ(N)>]ボタンをクリックします。



図 2-13. 検索方法の選択

- ( 5 ) “デバイスドライバの選択”ウィンドウで[ディスク使用(D)]ボタンをクリックします。

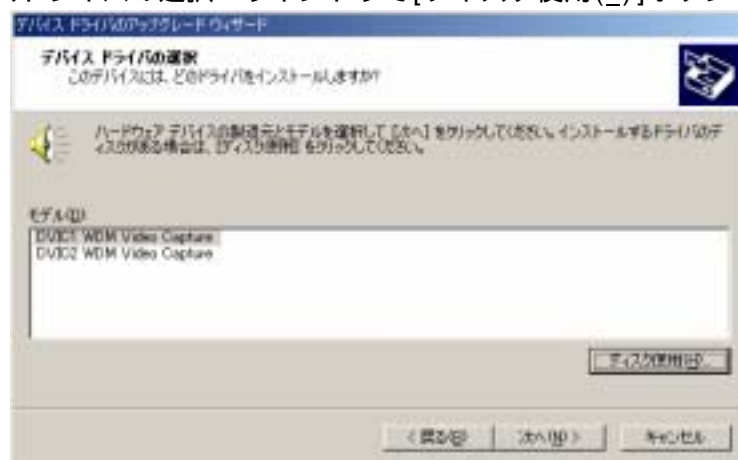


図 2-14. デバイスドライバの選択

- ( 6 ) “ 製造元のファイルのコピー元(C) ” に新しいドライバのディスクもしくはフォルダを指定し、[OK]ボタンを押し、“ デバイスドライバの選択 ” ウィンドウに戻ります。

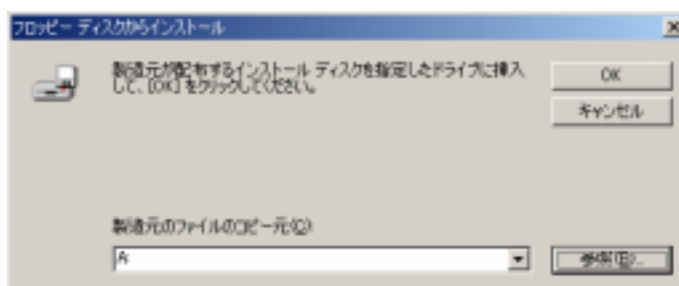


図 2-15. ファイルのコピー元の指定

- ( 7 ) [次へ(N)>]ボタンを押して“ デバイスドライバのインストール開始 ” ウィンドウに進み、[次へ(N)>]ボタンを押してインストールを開始します。

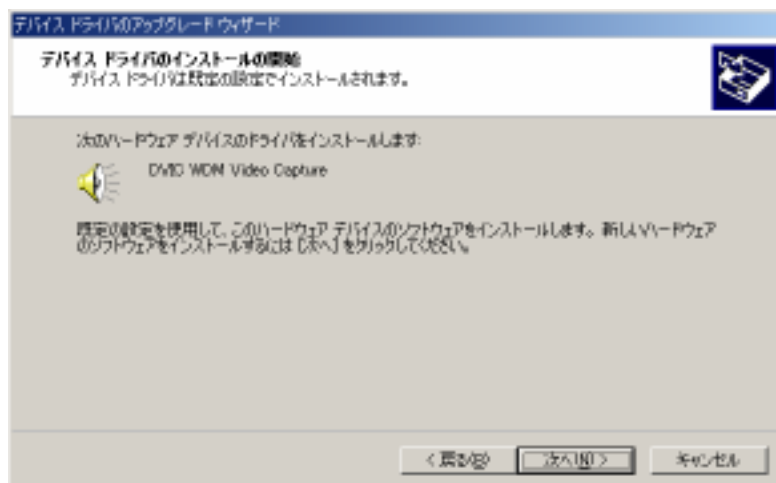


図 2-16. デバイスドライバのインストール開始

- ( 8 ) デジタル署名の確認のウィンドウが表示されるので、[はい(Y)]を選択して続行します。



図 2-17. デジタル署名の確認

- (9) ファイルのコピーが行われ、"デバイスドライバのアップグレードウィザードの完了" ウィンドウが表示され、[完了]ボタンを押してドライバのアップグレードを終了します。

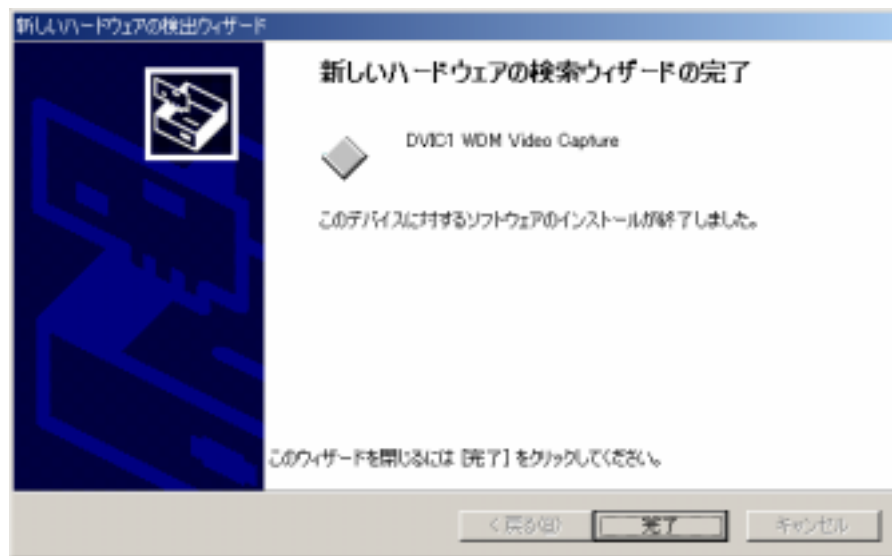


図 2-18. アップグレードの完了

## 2 - 5 . 入力切替ツール

本装置にある3種類の映像信号入力端子は、排他制御となっています。

それぞれ、コンポジット入力、S端子入力、BNC端子入力のどれを使用するかの切り替えに、「入力切替ツール」を使います。

本装置添付の N8006-05/06 キャプチャボード ドライバ CD-ROM ディスクに格納されている「SelectSrc.exe」を基本装置の任意のフォルダにコピーし、使用してください。

本プログラムを実行すると、タスクバーに格納されますので、図 2-19.のタスクバーアイコンから設定を行って下さい。



図 2-19.タスクバーアイコン

操作方法について説明します。

- (1) ビデオキャプチャアプリケーションが起動されていない事を確認します。ビデオキャプチャアプリケーションが起動されている場合は終了させてください。
- (2) タスクバーアイコンをクリックすると、図 2-20.のドライバ(ボード)選択ウィンドウが表示されます。

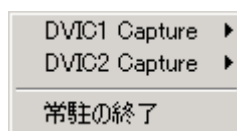


図 2-20.ドライバ選択

- (3) 該当するドライバを選択すると、図 2-21.の入力ソースの選択ウィンドウが表示されますので、使用される入力を選択します。

- ・ S端子入力の場合は“ Video S-Video ”を選択
- ・ コンポジット入力の場合は“ Video Composite ”を選択
- ・ BNCコネクタのコンポジット入力の場合は、“ Video AUX(BNC) ”を選択

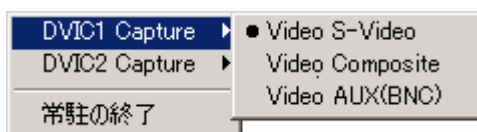


図 2-21.入力ソースの選択

- (4) 常駐の終了をクリックすると、切り替えツールの実行が終了し、タスクバーから削除されます。再度使用される場合は、SelectSrc.exe を実行する必要があります。

- (5) ビデオキャプチャアプリケーションを起動します。

### (注意):

- ビデオキャプチャアプリケーションの起動中に本ツールを使用しても入力の切替は反映されません。必ずビデオキャプチャアプリケーションを終了させてからご使用ください。
- 一部のビデオキャプチャアプリケーションでは起動時に入力切替を独自に設定するものがあります。この様なアプリケーションでは本ツールによる入力の切替は反映されません。

## 第3章 . RealProducer について

### 3 - 1 . RealProducer Plus8.5 において本キャプチャボードを使用する際の選択方法



RealProducer Plusにおいてキャプチャボードを選択する際には、1 枚実装時、2 枚実装時共に、「0.Microsoft WDM Image Capture[Win32]」を選択します。  
(入力1を使用するか、入力2を使用するかはセッティング後のオプション設定にて設定します。)



エンコード画面において「Option Video Capture Settings Video Source...」を選択します。



ビデオソース画面が表示されるので、「ビデオデバイスの選択」において入力にあったボードを選択します。  
入力1 : DVIC1 Capture  
入力2 : DVIC2 Capture

#### 注意

RealProducer Plus8.5 は3CPU以上の複数CPUには対応していません。

Express5800/InternetStreamingServer等で御使用の際には、2CPU以下でご使用ください。

## 第4章 . エンコードツールソフトウェアのインストール (N8006-06のみ)

エンコードツールの詳細は、添付 N8006-06 エンコードツールソフトウェア CD-ROM に付属の「ユーザーズガイド」をご参考ください。インストール前にユーザーズガイドを一読することをお勧めします。

## 付録 A . 仕様一覧

### 仕様一覧

NO.	項目	仕様	
1	適用機種	Express5800/InternetStreamingServer, Express5800/50 シリーズ 50 シリーズは 2 枚実装をサポートしません。	
2	バス I/F	PCI バス Rev.2.1	
3	外形寸法	119.91mm × 64.41mm ( パネル、コネクタ含まず )	
4	割り込み	INTA を使用	
5	電源電圧	+ 5.0V ± 5%	
6	最大消費電力	5V 520mA	
7	動作温度湿度条件	温度 0 ~ 55 、湿度 20 ~ 80%R.H	
8	画像入力	信号	NTSC コンポジット × 1、S-Video × 1、BNC × 1
9		解像度	640 × 480 画素 max.
10		色数	1,677 万色 max.
11	画像表示	解像度	640 × 480 画素 max.
12		色数	1,677 万色 max.
13		方式	プレビュー表示

## 付録 B . コネクタ端子仕様

### 【LINE IN 入力端子 (CN 4) 仕様】

ピン番号	信号名	信号仕様
1	GND	
2	LEFT	
3	RIGHT	

尚、本コネクタは、ご使用のオーディオ機器からの出力信号を入力し本ボード上ではスルーし、CN5 から出力し内蔵のサウンドボードコネクタに接続します。

### 【S-Video 端子 (CN 1) 仕様】

ピン番号	信号名	信号仕様
1	GND	
2	GND	
3	Y 信号	1Vpp/75
4	C 信号	286mVpp/75

### 【BNC 端子 (CN 3) 仕様】

ピン番号	信号名	信号仕様
1	VIDEO	1Vpp/75
2	GND	

尚、本コネクタ端子仕様は、パネル面から見た仕様です。

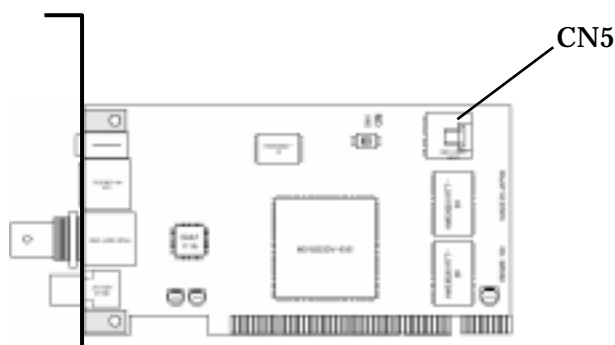
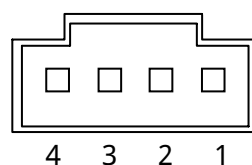
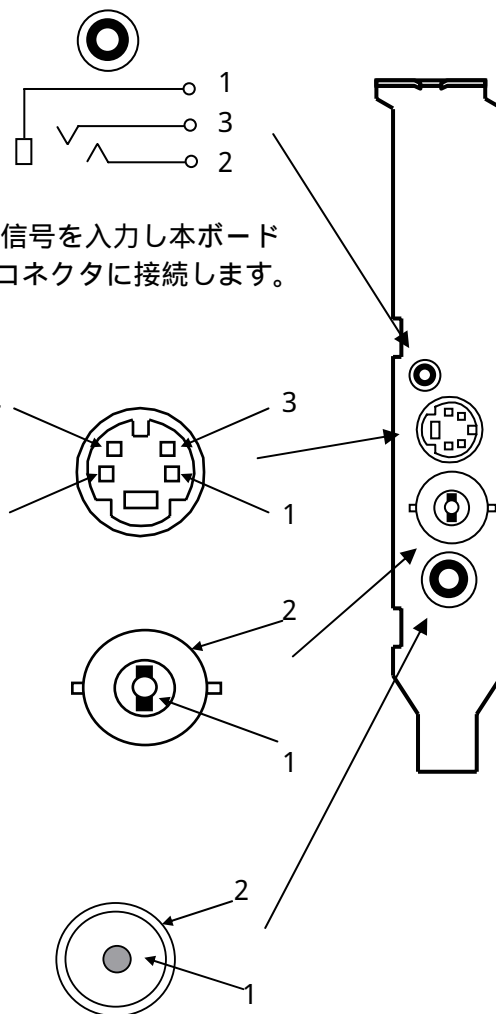
### 【コンポジット端子 (CN 2) 仕様】

ピン番号	信号名	信号仕様
1	VIDEO	1Vpp/75
2	GND	

### 【LINE IN 出力端子 (CN 5) 仕様】

ピン番号	信号名	信号仕様
1	LEFT	
2	GND	
3	GND	
4	RIGHT	

尚、本コネクタは、コネクタ接続面から見た仕様です。





NEC  
Express5800/InternetStreamingServer  
Express5800/50 シリーズ

N8006-05 ビデオキャプチャボード  
N8006-06 エンコードキット  
ユーザーズガイド

2002年 9月 初版

日本電気株式会社  
東京都港区芝五丁目7番1号  
TEL(03)3454-1111 (大代表)

© NEC Corporation 2002

日本電気株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。